

関川流域の被害状況と災害復旧区間



農地の復旧

関川流域の地区では、濁流が河川の堤防を越えて農地まで流入。農地の流出や土砂の埋没などが起こり、作付けした水稻に多大な影響が出ました。現在、復旧工事を進めており、被災地区の復旧は5月中に完了予定です。なお、農地所有者の個人負担金は激甚災害の指定により軽減されています。

被災地区	面積	事業費
上平山	1.22ha	約 838 万円
上井手	1.90ha	約 851 万円
本井手	2.61ha	約 1,210 万円

●上井手地区復旧工事



早期の復旧に向けて

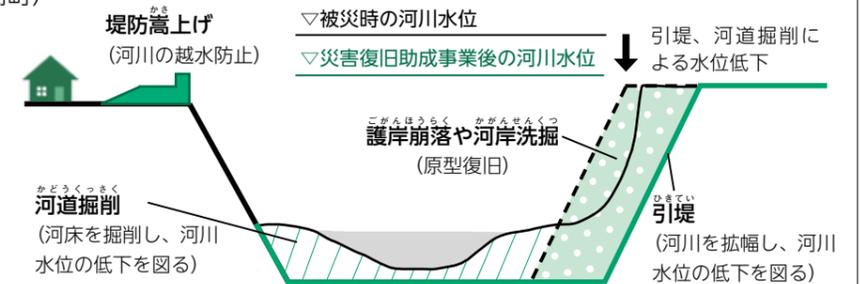


3月27日(土)に岩本橋横ときめき市駐車場で関川災害復旧助成事業着工式が行われました。式典で浅田市長は「地域住民の皆さんが安心して過ごせるように、昨年の豪雨で被害を受けた関川流域の復旧・復興を県と連携して一日も早く実現させたい」と早期の事業整備完了への思いを話しました。

関川河川の改修 (県事業)

◆災害復旧助成事業 (荒尾市～南関町)

- ・事業費 約 30 億 5,000 万円
- ・事業内容 (予定)
堤防嵩上げ (全長 7,860m)
引堤 (全長 1,130m)
河道掘削 (93,700m³)
- ・事業期間 令和2年度～5年度



今後のスケジュール

被災地区	R3年度				R4年度	R5年度
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
詳細測量	■					
改良復旧計画	■					
用地測量		■				
用地協議			■			
護岸復旧工事	■					
改修工事		■				

※被災箇所での安全確保のため、梅雨時期までに大型土のうなどによる仮設工事を行います。

地域の皆さんへ

測量や工事期間中、地域住民や土地所有者の皆さんにはご迷惑をおかけします。一日も早い復旧・復興を目指しますので、ご理解・ご協力をお願いします。また、今後は地区説明会などの実施も予定しています。